



くしもと



# 議会だより

Vol.31

2020年3月



串本海中フォトコンテスト（主催：串本海中フォトコンテスト実行委員会）  
2017年度 第26回 グランプリ（一般）受賞作品『フラワーガーデン』 撮影者：奥島 玲人氏

9月議会定例会報告	.....	P 2
12月議会定例会報告	.....	P 3
一般質問	.....	P 4～P 12
議会改革特別委員会視察研修報告	.....	P 13
総務産業建設常任委員会県外行政視察研修報告	.....	P 14
文教厚生常任委員会県外行政視察研修報告	.....	P 15
議会の動き・議長公務日誌	.....	P 16

# 第3回定例会（9月）

第3回定例会は9月10日から19日までの会期で開催されました。提出された案件は、当局より報告4件、人事案件1件、条例案件13件、補正予算案件4件、決算認定案件17件、その他案件7件の合計46件。追加議案として当局より補正予算案件1件、議会から2件の審議が行われました。

決算認定案件については、決算審査特別委員会で継続して審査することになりました。



## 諸報告の主なもの

### ○防災訓練について

11月2日、津波避難訓練を町内28地区で実施し1,455名が参加。この訓練のなか、大島小学校、大島島内3地区では自衛隊、警察、串本消防署等も参加し、避難所設置運営訓練を実施。大規模災害発生時には防災関係機関が連携・協力することが重要であり、今後も訓練を続けていきたいと考えています。

### ○ロケット発射場建設について

11月16日、ロケット打上げ射場建設工事起工式・祝賀会が盛大に執り行われ、ロケット打上げ射場の正式名称が「スペースポート紀伊」と発表。

ここに至るまで、ご理解とご協力をくださった地権者、地元住民の皆様、漁協、各種団体の皆様に心より感謝申し上げます。

### ○ねんりんピック紀の国わかやま2019について

11月10日、11日の2日間、サッカー交流大会が開催され20チームが来町。大会期間中、町内の宿泊施設に12チーム、延べ520名が宿泊。また、町実行委員会事務局が企画した「ミニ観光ツアー」に129名の選手の皆様が参加され、当町の魅力を発信できたと考えています。ボランティアスタッフを始め、大会運営にご協力いただきました皆様方には心より感謝を申し上げます。

### ○子育て支援について

令和2年1月7日より、くしもと町立病院に病児・病後児保育室が開設。これによって保護者の皆様が安心して利用していただける施設となるよう今後も保護者のニーズの把握に努めながら、さらなる子育て支援に取組んでいきます。

## 審議された議案の主なもの

### ○専決処分の報告について（2件）

・令和元年8月8日・10月31日 町営住宅使用料滞納に伴う訴訟の提起

### ○専決処分の承認を求ることについて（2件）

・串本町地域振興拠点施設の指定管理者の名称が変更されたため引き続き指定管理者に指定。  
・串本町都市交流海洋施設の管理者に丸八水産有限会社を指定。  
・白野漁港の指定管理者に和歌山東漁業協同組合を指定。

### ○権利の放棄について

・町営住宅使用料滞納分が住民登録地に居住せず、時効期間満了のため。

### ○町道の認定（上田原地蔵前線、上田原西ノ本線）

### ○工事請負契約の変更について（串本町役場新庁舎建設工事ほか6件）

・10月1日から消費税及び地方消費税の税率が改定されることによる変更。

## 諸報告の主なもの

### ○新庁舎建設事業について

8月23日に串本町役場新庁舎建設工事の入札実施。22億1,532万円で谷地建設株式会社（新宮市）が落札。

### ○コミュニティバス意見交換会について

7月から8月にかけて町内17か所で実施（役場庁舎の移転時期に合わせて、ルートや時刻表の見直しを予定。コミュニティバスは、毎年約12万人が利用）。

### ○ねんりんピック紀の国わかやま2019について

11月に総合運動公園多目的グラウンドでサッカー交流大会を実施（2日間で20チーム、16試合）。

### ○観光関係について

7月13日から14日にかけて「ビルフィッシュトーナメントin串本」が実施。7月23日に「南紀熊野ジオパークセンター」が潮岬にオープン。8月3日、「串本まつり」実施。

### ○姉妹都市青少年交流事業について

7月21日から29日まで、町内の中学生7名がトルコ共和国マルシン市を訪問。

### ○第5福竜丸ビキニ核実験被爆65年歴史展について

8月6日から11日まで開催。パネル展、映画会、講演会の開催。

### ○くしもと町立病院の診療体制について

9月1日より一般病床90床のうち20床を地域包括ケア病床に転換。

10月から「レディース外来」を実施。

## 審議された議案の主なもの

### ○財産の取得について（土地開発公社から役場新庁舎建設事業のため）

他1件

### ○工事請負契約の締結について（新庁舎建設工事） 他2件

### ○過疎地域自立促進計画の変更について

### ○串本町指定金融機関の指定について

### ○串本町町営住宅管理基金条例の制定について 他12件

### ○一般会計予算、その他3件の特別会計予算

### ○平成30年度串本町一般会計予算の認定について

# 一般質問

# 一般質問

**質問** 平成23年に串本町保育環境検討委員会ができ、その答申を受け、検討されてきた。今年で8年が経過し、遅いと感じている。現在の実行計画の進捗、建設場所、園児受入規模人数、また建設費11億円とあるが、町の財政への影響等はどうか。

**答弁**（未来課長） 設計業者が決まり基本設計中である。場所は西の岡、令和3年から建設し令和5年1月開園を目指している。園児数推計は、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口から割出し推定規



五十川 清紀

統合小学校、庁舎の順番で建設を予定していたが、国の制約等から庁舎を優先した。1日も早く計画どおり建設できるよう努力していく。

模をくしもとこども園で約1  
75名程度。  
**答弁**（企画課長）建設による  
町の財政への影響は、過去の  
起債がこの数年で償還できる  
しかし財政的に裕福な町でない  
ため、翌年以降抑制していく意  
識で予算編成にあたりたい。  
**答弁**（町長）平成23年の東日  
本大震災以降、父兄の皆さん  
方から要望を頂き真摯に取組  
んできた。早く建てるには、  
西の岡を造成して建てる方法  
と、町民グラウンドに建てる  
方法があるが、父兄の皆さん

●9月議会

▽串本墓地周辺道路、駐車場整備促進方について

**質問** 串本町区長連合会から早急に対応方要請の道路、駐車場整備事業を促進されたい。

**答弁** (町長) 代表区長より約10000万円で対処できる旨の要請でしたが、精査した結果、3000万円以上かかる見込みで、有利な補助事業もなく、事業の取組みは難しい。

**質問** 近く、保育所と幼稚園が高台に移転する。その施設跡地に、付近の道路整備、無量寺、応挙芦雪館等、文化の町串本に相応しい公園、駐車場等構想を考えていくことも町づくりの重要な課題ではないか。

**△口ヶット射場建設事業について**

**質問** 現在の取組み状況は。

**答弁** (町長) 付近には一般の住宅もあり現時点では難しい。地域課題としては理解できる。

**△口ヶット射場建設事業について**

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with short, dark hair. He is wearing a dark suit jacket over a white collared shirt and a patterned tie. The background is a plain, light-colored wall.

川勝 昇

▽口ヶット関連について  
質問 口ヶット関連について  
何回も質問してきた。県主体  
の大プロジェクト、白浜空港  
の国際線化、マリーナーシテ  
ーI R等の構想ができれば  
白浜を中心とした町づくりが  
加速。ここには2000台以  
上集客できる駐車場もある。  
串本として口ヶットのシナジ  
ー効果は「宇宙産業」イコー  
ル「串本」を全国に告知でき  
るか（口ゴ訴求）が必要。  
教育の場として小・中・高  
校生が将来、宇宙産業に夢の

断水。古田の取水口から海岸まで3・6km津波がくると取水口から塩水が入り、水道水が塩水に変わる。有田、田並は水源地があるが大きな津波が来ると水没する等々の課題がある。対策として老朽管は耐震管への入れ替え、復旧工事体制等、今後検討してほしい。

い。  
**答弁**（水道課長）基幹管路、新古田浄水場から神野川までの送水管の更新ルート、施工方法等調査中、令和3年度で着工予定。

● 12月議会

▽ 高速道路建設工事の進捗状況について

**質問** 町内における高速道路建設工事の進捗状況は。

**答弁** (建設課長) まず工事用道路の発注が順次行われております。完成した箇所から本線工事を発注。最近ではトンネル工事や橋梁部分の工事が発注されている状況、ただ、用地取得率が100%に至っていない。工事用道路が避難路として使用できるよう国土交通省と協議を行いながら進めている。

**質問** 高速道路工事に伴う町道、河川等が大きく変動して事業展開をする場合は関係地域への打ち合わせを対処すべきである。有田大山川、町道有田大山線、連絡のないまま使用不可となつた。強く反省

6 施設が40年以上経過、浄水設備は2施設が60年以上経過、配水設備は3施設が60年以上経過している。現在、月野瀬取水場と西の岡配水池の更新について協議中。西の岡配水池は令和3年度で二色配水池への管路を新設して西の岡配水池を廃止する計画をしている。

**質問** 有田和村吉地の満月について、有田区としても稲村開発が長年の要望であり。今年度のホテル誘致が叶わず残念である。今後も県等に働きかけをお願いしたい。

**答弁** (産業課長) 町としても、景色の良い稻村崎町有地に和歌山県企業立地課と共に積極的に取組んで行く。

**質問** 稲村避難場所について従来、区から陳情を重ね、お願いしてきているが、この点はどうか。

**答弁** (総務課長) 区からの要望は重々理解しているが、今後の課題にさせて頂きたい。

持てる一環教育の導入。経済効果としてインター・エンジ付近にサービスエリア道の駅の設置。渋滞対策（地域住民迷惑防止、広い駐車場が必要）。ホーテル誘致策等を質問。  
**答弁**（町長）サービスエリアについて、高速道路が南伸していく中でトイレ休憩等、串本はサービスエリアが必要な位置であり、そしてまた本州最南端のサービスエリアとして必ず造りあげて行きたい。

▽有田稻村台地の活用について

**質問** 橋杭地区において新たなホテル建設が着工されるが、かねてから橋杭地区の排水整備を強調してきたが、その取組みは進んでいるか。

**答弁**（町長） 橋杭地区の排水対策について、専門家にも入つてもらい改善策を模索してきたが地理的条件等により改善できていない状況。

**質問** 橋杭公園の排水処理対策は、県、国レベルの課題として提起を考えるべき。

**質問** 夕日が抜群の上浦海岸整備、渴江の地蔵休憩所への遊歩道整備等を促進されたい。

**答弁**（町長） 整備するとなると環境省や国土交通省等との協議も必要となり難しい。

▽**高塚の森、笠島遺跡について**

**質問** 高塚の森、笠島遺跡、弥生構造船の展示、尾の浦戦跡公園等、保全と活用PRに努められたい。

**答弁**（副町長） 現地等を確認し、教育委員会の考えもよく聞いたうえで、検討させていただきたい。

# 一般質問

# 一般質問



芝山定史

●9月議会

△風水害への備え  
答弁（総務課長）自主防災を取組んでいますが、被害発生以前の取組みは具体化されていない。三重県紀宝町の取組みに学び地区別タイムラインの作成を指導されたい。

△投票率改善のために  
答弁（選挙管理委員長）夏の参院選の投票率（選挙区選）が48・80%の低投票率となつた。串本町では56・43%。国平均を下まわる47・45%の投票所もあつた。投票率低下の原因は。

△空き家対策について  
答弁（建設課長）空き家対策基本計画時（3年半前）、未管理空き家219件、老朽空き家123件と把握、その後増加していると思うが、数は把握出来ていない。

△防災対策について  
答弁（建設課長）災害対策は、自助、共助、公助が原則であります。行政として広報等で社会のつながりを持つ事から出来る事から取組んでいきたい。

△図書館について  
答弁（副町長）図書館建設の時期（年度）をどのような構想を持った  
ては。



●12月議会

△観光資源の活用  
答弁（産業課長）町内には活用されている観光資源がいくつもある。荒船海岸は国立公園で南紀熊野ジオパークのジオサイト。町の活用計画は。

△介護保険の現状と今後  
答弁（福祉課長）安倍内閣のもとで厚労省が社会保障審議会に示した検討項目には要介護1・2の「軽度者」が利用する生活援助サービスを、介護保険の給付対象から除外するとある。町としてどう対応するのか。

△平和を守る自治体活動  
答弁（教育長）自衛隊のイベントで子どもに銃を持たせて記念撮影を行つた。

△海岸侵食の現状と対策  
答弁（教育次長）西向から姫の海岸の侵



答弁（住民課長）住民課には繁茂、害虫被害を中心にくれいが、平成28年以降計31件であるが、本年度は15件と増加傾向にある。

質問（副町長）住民自ら撤去の行政代執行、略式代執行を検討しては。

△防災対策について  
答弁（総務課長）災害対策は、自助、共助、公助が原則であります。行政として広報等で社会のつながりを持つ事から出来る事から取組んでいきたい。

△防災対策について  
答弁（福祉課長）災害時要援護制度の周知度は。

△図書館について  
答弁（副町長）災害時要援護者支援制度の周知方法は、検討したいと思う。

△口ケット射場を持つ町としての教育について  
答弁（町長）既に県には話を取り入れる時代であり、串本町の設置は難しく、地域支援センターと共に、部活動支援に向けた県教育委員会と連携しては。

△口ケット射場を持つ町としての教育について  
答弁（教育次長）和歌山大学の宇宙工学科の誘致の話も進めるつもりはないですか。

△SDGsの取組み  
答弁（企画課長）地方創生にもSDGsが盛り込まれる予定。串本町も次の総合戦略には盛り込みたい。

●6月議会

△風水害への備え  
答弁（総務課長）タイムラインは「防災行動計画」。簡易なものでもあれば便利。防災グループで参考になるものを作つてみたい。

△投票率改善のために  
答弁（選挙管理委員長）若年層の選挙離れがある。

△空き家対策について  
答弁（建設課長）町内空き家の現状は把握出来ているか。

△防災対策について  
答弁（総務課長）災害対策は、自助、共助、公助が原則であります。行政として広報等で社会のつながりを持つ事から出来る事から取組んでいきたい。

△図書館について  
答弁（副町長）図書館建設の時期（年度）をどのような構想を持った

いる。

●12月議会

△観光資源の活用  
答弁（産業課長）観光資源として活用して行ければ良いと考えている。南紀熊野ジオパーク推進協議会の中で提案していきたい。

△介護保険の現状と今後  
答弁（福祉課長）実施されば要支援と同じように「現行サービス」を維持する形で取組みたい。

△平和を守る自治体活動  
答弁（教育長）自衛隊のイベントで子どもに銃を持たせて記念撮影を行つた。

△海岸侵食の現状と対策  
答弁（教育次長）西向から姫の海岸の侵



仲江孝丸

導入された。それにともない、「主権者教育」が注目されている。

答弁（教育次長）主体的に社会参画していく力を身につける教育。県教委も主権者教育指導の重点として位置付けている。

質問 基本的な考え方として①財政を理由にした統合は行うべきではない。②どんな山間・離島の僻地であつても日本国民は教育を受ける権利が保障されている。③議会の論議は地域の努力を踏みにじるようなものであつてはならない。と考えている。

答弁（建設課長）教育環境審議会の答申を基本に、生徒の数の推移を見て、地域や保護者の意見を聞き協議をしながら、進めたい。

答弁（建設課長）台風の大型化や高潮で今まで越波してなった箇所で越波が起きていた。海岸管理者の和歌山県に改めの要望はしている。

質問 テトラポットを置いたり、堤防のかさ上げは対症療法でしかない。砂を入れて養浜で波を防ぐのが本来の在り方。



# 一般質問

# 一般質問

●12月議会

△口ケット発射場について

質問 11月16日、口ケット打上げ射場建設工事起工式・祝賀会が執り行われ、射場の正式名称は「スペースポート紀伊」と発表されました。一号機の打上げ予定が2021年となっていますが、スペースワン社に協力していただき、スペースワン社のことを知つて、ただき、宇宙について関心を持つていたらしくことが大切だと思います。

答弁 (企画課長) これまで、わたくしたちが触れる機会のなかつた宇宙、人工衛星やロケットといった夢のある話を町民の皆様と一緒に学んで、語り合えるような機会をつくっていきたい。

質問 問題点として、見学場所で見に来られるお客様、また、口ケット見学以

●12月議会

△大規模事業実施後の財政見通しについて

質問 平成30年の決算書の起債残高が令和16年に約37億円になつていて、平成29年度の財政計画では約42億円になつており、これは平成30年決算書では毎年、約5千万円の起債発行に対し、平成29年度財政計画では毎年、一般単独事業債7億円、計8億4千万円を借り入れる計画になつていて、今後、住民のための投資的経費が確保されていくのか、また、町税、交付税等収入の見通しについて、将来の財政見通しを毎年の表にして出す必要があるのではないか。

答弁 (副町長) 財政計画は、各課からの事業計画に基づく



塗畠繁生

△屋台村について

質問 屋台村は、場所が大事です。いま一番良いと思う場所は大水崎のエイデン横の高架下の駐車場です。立地条件としては一番良い場所だと思いません。町としても魚種の見直しを検討してはいかがですか。

答弁 (産業課長) 屋台村の構想につきましては、起業の推進や地域の活性化など、非常に興味深いアイデアであると思います。町としても、屋台村だけではなく、住民が起業しやすい環境づくりに努めています。

△漁業振興対策について

質問 放流魚種の見直しについて、今まで行つてきた放流水種については効果が上がっていない。今回、山口県で研修してきたキジハタは非常に効果が上がつており、放流水種の希望が強いと聞きました。町としても魚種の見直しを検討してはいかがですか。

答弁 (産業課長) 現在、ヒラメとクワを放流しています。町としても魚種の見直しを検討してはいかがですか。

△漁業振興対策について

質問 放流魚種の見直しについて、今まで行つてきた放流水種については効果が上がつておらず、放流水種の希望が強いと聞きました。町としても魚種の見直しを検討してはいかがですか。

答弁 (産業課長) その部分は十分に認識しております。わたしが想像もしていません。協議会等でしっかりと課題点を洗い出して、全力で解決に向けて取組んでいきたいと思います。

△商工業の振興対策について

質問 串本の土産物に地元で造られた品が非常に少なく本當にさみしく思います。企業誘致も大切ですが、今こそ起業促進に力を入れて串本産の土産物などができればと思いますがいかがですか。

答弁 (産業課長) 資源管理は漁業者の意識改革が必要になります。漁協とも相談をして、いただけばと思いますがいかがですか。

△商工業の振興対策について

質問 串本の土産物に地元で造られた品が非常に少なく本當にさみしく思います。企業誘致も大切ですが、今こそ起業促進に力を入れて串本産の土産物などができればと思いますがいかがですか。

答弁 (産業課長) 資源管理は漁業者の意識改革が必要になります。漁協とも相談をして、いただけばと思いますがいかがですか。

●12月議会

△防災対策の充実

質問 台風19号被害 (越波、落石等)から、避難情報は、大雨の場合、避難勧告等の判断・伝達マニュアルがある。できる限り安全に避難ができる時刻に発令するよう努めている。対応は、昨年の台風24号等から

答弁 (総務課長) 国土交通省、和歌山県、町とで協議していく。対策についても国土交通省で順次処理をしていく。高潮・越波の復旧対策は、堆砂土については、順次

△まち・ひと・しごと総合戦略

質問 現時点での評価と次期総合戦略についての計画は。

答弁 (企画課長) 4つの柱のうち、新しい人の流れをつくるといつた点においては成果を上げてきていると判断している。計画を1年延長し、長期総合計画の後期総合計画と計画期間を合わせる方向で検討する。

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

答弁 (教育長) 小学校で、道徳、英語が正式な教科となる。中学校では新しい学習指導方

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△地域資源を生かした活性化

質問 本町の現状は。

答弁 (産業課長) 自然を生かした取組みとして、ジオサイ

△教育諸課題

質問 新しい学習指導要領について、大きく変わる内容は。

答弁 (教育次長) 各学校では授業時間数が増えて教員が多忙になるので、増加の傾向にあるいじめ問題等の対応は。

△教育諸課題

質問 授業時間が増えて教員が多忙になるので、増加の傾

# 議會改革特別委員會 視察研修報告

◇参加者

芝山委員長、仲江副委員長、島野委員、  
清水委員、鈴木委員、長脊委員、結城議  
木下議会事務局長、大芝議会事務局書記

串本町議会議会改革特別委員会では、令和1年10月3日(木)鳥羽市議会、令和1年10月4日(金)南伊勢町議会を視察し両議会の議員と研修をしてまいりました。

串本町議会では、現在「住民に信頼される議会の権能の強化（議会基本条例の策定を目標の1つとする」を目的として議会改革を進めています。私たちの議員任期中（令和3年3月末）議会基本条例を策定いたします。

また、議会改革については、和歌山県は遅れていて、三重県は大変先進している県であります。

## 早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革の調査ランク

そこで、上記両議会を観察し、議会改革について色々と学んでまいりました。

鳥羽市議会では、T O B A ミライトourkeという制度があり、議会報告が市民になされている。議員と市民が一体となつて市の課題や問題に取組める体制を確立していました。

南伊勢町議会も、同様で区長連絡協議会、商工会、婦人会、P T A 連合会等各団体と意見交換会を行う。平成30年度では、11団体と11回の意見交換会が実施されていました。町民に開かれた議会となつていました。

また、両議会共に、基本的には議会、委員会は、ペーパー

委員長、島野委員、寺町委員、  
長脊委員、結城議長、  
大芝議会事務局書記

でわかりました。

そこで、上記両議会を観察し議会改革について色々と学んでまいりました。

鳥羽市議会では、T O B A ミライトーケという制度があり、議会報告が市民になされている。議員と市民が一体となつて市の課題や問題に取組める体制を確立してきました。

南伊勢町議会も、同様で区長連絡協議会、商工会、婦人会、P T A 連合会等各団体と意見交換会を行う。平成30年

タブレットの持ち込みは、議会、委員会にも可能であり、議会事務局との連携システムもきちんとされていました。

串本町議会から見れば、両議会の議会改革は先進していると思われるが、（鳥羽市議会では議会基本条例の制定は、平成22年であり、南伊勢町議会は、平成27年に議会基本条例を制定している。）今なお鳥羽市議会では議会改革推進特別委員会があり、南伊勢町議会では議会改革特別委員会があり、市民あるいは町民との交流から課題を見つけ更なる議会改革を継続している事には驚きました。

最後に、鳥羽市は人口19,013人（2019年3月現在）議員定数は14人であり、南伊勢町は人口12,537人（2019年7月現在）議員定数は14人であります。

地方議会が抱えている問題は（人口減や人口と議員定数や議員報酬や議員の高齢化、南伊勢町議会は、若者が議員



は立候補をしない 実際には  
35歳の議員1名おられまし  
た。)、議会改革の課題とな  
つていて、議会改革の項目で  
ありました。

議会改革先進県である三重  
県の鳥羽市、南伊勢町を視察  
出来た事、鳥羽市も南伊勢町  
も串本町と同規模の自治体で  
あつたことも幸いであり、大  
変有意義な視察であり研修で  
あつたと思います。本研修視  
察を現在行つている議会改革  
(議会基本条例の制定)に活  
かしていきたいと思います。

**質問** 下障害看護資格に加え、認知症認定看護師資格の取得を目指しています。

**答弁** フレイル健診は市区町村で実施するとあります。が、受診料はどうになるのか。

**質問** (福祉課長) まだ細かい内容については決まっていません。ただ、この健診では15項目の質問票を使つて、フレイルかどうかといった判断を行います。

**質問** 小・中学生の携帯情報端末の所持率は。

**答弁** (教育次長) 小学校で約24%、中学校で約79%です。

**質問** SNSで大阪の女児が犯罪に巻き込まれることがありました。が、教育委員会では一所懸命に取組まれていると思いますが。

**質問** 児童生徒と保護者、先生も『こども六法』を参考にして、いじめは許されない行為と再認識していく必要だければ。学校図書のなかに置いている小学校もあり、各校において同様の取組みも必要であります。

段階からアーバン化事業にかかるさまざまな関係企業、職員との人間関係もしっかりと構築しております。本町が利用できる権利の保障が独占できる取組みについて雇用について。  
いろいろな産業が集まつた委員会の立ち上げについても質問をしました。

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie. He is looking directly at the camera.

沼谷美次

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with short, dark hair. He is wearing a dark suit jacket over a white shirt and a dark tie. The background is plain and light-colored.

橋爪和雄

答弁（企画課長）用地交渉の段階で、

答  
企画課長 用地位交渉の段階からスペースワン社、事業にかかわるさまざまな関係企業、職員との人間関係もしつかりと構築しております。  
**質問** イラスト・写真等、申本町が利用できる権利の保障が独占できる取組みについて雇用について。  
いろいろな産業が集まつた委員会の立ち上げについても質問をしました。

# 各委員會活動報告

# 各委員會活動報告

# 総務産業建設常任委員会 県外行政視察研修報告

人気が高い沿岸域で獲れることは放流要望魚種アンケートでは第一位で、県内の多くの漁業者が受益者となっています。キジハタ栽培漁業で「儲かる漁業」を推進しています。放流後の追跡調査の結果、

◇参加者	漆畠委員長、五十川副委員長、寺町委員、島野委 橋爪委員、南産業課長、大芝議会事務局書記
◇視察先	山口県長門市 山口県水産研究センター
◇目的	①アカアマダイ、キジハタの放流事業について ②シロアマダイの種苗生産について

あつた漁業不振が続いている。地球環境のせいか、かつては激減しており、漁業者の所得安定につながる放流魚がないか、山口県水産研究センターに、シロアマダイ、キジハタについて行政視察に行きました。

同センターは、日本で初めてシロアマダイのふ化に成功。特徴はアマダイ類のなかで最も美味で希少性が高く、主要市場でも年間に数十尾しか水揚げされていない幻の魚で、市場ではキロ単価1~2万円で取引きされることもある超高級魚です。アマダイ類の中では最も大型で、最大で全長60cmを越えます。

アカアマダイより体色が白く、尾ひれや眼の周りの模様が異なる特徴がある。

今回のふ化の成功は、まさかの親魚が獲れたこと、また、アカアマダイのふ化技術が確立されており、このノウハウを生かし、採卵、人工授精、40万粒から約8万匹のふ化に成功しました。

この事業は国の委託事業で行つており、あまり情報は出せないとのことでありました。親魚の捕獲は自然界で確保しなければならず、幻の魚とも言われており、なかなか獲れないのが現実であり、今回成功は偶然が重なり実現できたように思います。

稚魚の安定供給にはまだ時間がかかりそうに思います。一方、キジハタは、青森県以南に分布し、全長60cm、体重3kgに成長する。漁獲量が少なく、非常に美味で市場価格が高い。近年、新規栽培対象種として



キジハタ栽培漁業で「儲かる漁業」を推進しています。放流後の追跡調査の結果、放流場所での混入率が72.2%と定着性がとても高く、稚魚の生産技術も確立されており、放流魚として最も有望であると感じました。

放流後の漁業者との資源管理として、30cm未満の捕獲の禁止を徹底しており、資源保護に努められています。

今後は、稚魚の確保をどうするかが問題で、同セシナタでは県内需要でいっぱいとのことでありました。

仲江孝丸議員が、30年以上  
の永きにわたり町議会議員として、議会活動を通じて、地方自治の振興及び住民福祉の向上に尽力されたとして、全國町村議會議長会創立70周年記念表彰において表彰され、12月定例会の初日、議場において伝達されました。

古座町 昭和63年7月1日  
（平成17年3月31日）  
（在職年数）16年9月

串本町（合併後）平成17年5月2日（令和元年11月8日）  
（在職年数）14年7月

※ 表彰対象者は、平成22年1月9日から令和元年11月8日

# 文教厚生常任委員会 県外行政視察研修報告

◇参加者

長育委員長、仲江副委員長、芝山委員長、  
沼谷委員、結城議長、池田図書館長  
松山教育課主任、木下議会事務局長

文教厚生常任委員会では  
1月9日(火)～11日(木)の3日

1月1日(火)～2日(水)の3日間で、長崎県南島原市の口之津歴史民俗資料館・海の資料

館、島原市の雲仙岳災害記念館、諫早市の諫早市立森山図書館の行政観察を行いました。

南島原市にある口之津歴史民俗資料館・海の資料館は、

明治32年に建て替えられた口之津町唯一の明治洋風建築、旧長崎税関口之津支庁などを

活用した、口之津の歴史と人々の暮らしを紹介する資料館

て歴史民俗資料館と海の資料館から構成されており、約5800点の資料が展示されているとのことがありました。

現在、令和2年3月開館予定で口之津港ターミナルビル

議会事務局長 池田図書館長、鈴木委員、芝山委員、員長、火山学者など多くの尊い命が噴火の犠牲者の出た火碎流災害。説明により展示物や映像等を見学、鑑賞しました。

1991年6月3日、43名の犠牲者の出た火碎流災害。メラマンや記者、避難を呼びかけていた警察官や消防団員、タクシー運転手や住民、

2階に資料館を移設する計画が進められており、今後は、既存の資料館との連携・共存、それぞれの資料館のコンセプトの確立、コンセプトにあつた人材の確保、観光の発展と交流人口の拡大するためのイベント等の開催が課題であるとのことになりました。

精物となりました焼き尽くされた当時の被災地の状況をジオラマで再現し、被災したカメラ等実物が展示紹介されていました。改めて、自然災害に備える必要性や大切さについて再認識させられました。

次に、諫早市にある諫早市立森山図書館の建設に向けた取組みや、現在の活動の取組み等について視察研修を行いました。

建物は、瓦葺平屋建てで天井も高く広い空間が広がり、展示室や和室等もあり余裕の広さが感じられました。また、室内のいたるところには、書棚の高さであつたり、高齢者の方の転倒防止を考え書棚の一番下のスペースを空けていたり、柱の角の面取りをしていたり、安全性や利便性に配慮がされていました。市内には、3図書館、1分館、3分室があり、どこでも本を借りれ返却できる取組みや、セルフ貸出機の導入を行い利用者がカウンターを通らず本を借りれるような取組みも行われていました。



開館した当時は多くの方が利用されていましたが、現在では利用者が減少しているため、今後イベント等の開催を通じて住民に愛されるための図書館の取組みが課題であるとのことになりました。

## 町議会議員として 永年の功労を表彰

